

第2学年「総合」後期 単元計画

単元の目標

前期の職場体験学習を振り返り「働くこと」についての定義づけを議論することを通して、働くことについての価値観や倫理観を深め、今後の生活や進路設計につなげようとする態度を養う。

育てたい資質・能力及び態度における評価規準

資質・能力及び態度			評価規準
知識	知識・技能	知	①パネルディスカッションの方法を理解し実践することができる。
スキル	思考力・判断力・表現力	思	①集めた情報をもとに自分の考えをまとめることができる。 ②相手に、伝えたい内容を精選し、相手に分かりやすく伝える工夫をしている。
意欲態度	主体的に学ぶ力	主	①職場体験学習を振り返り、「働くこと」について自己の考えを深めようとしている。 ②相手の意見をしっかり聞いて、自分の考えを整理しようとしている。 ③パネルディスカッションに主体的に参加し、自分の考えを深めたり、新たな考えを見いだしたりしようとしている。
価値観 倫理観	他者とのかかわる力	他	①「働くこと」について学級の中で他者と話し合うことができている。 ②「働くこと」についての意見をグループ内で共有し、話し合うことができている。 ③グループで協力してよりよい意見文を作成することができる。
	社会貢献力	社	
	自己形成力	自	①単元を振り返り、「働くこと」についての自分の考えを持ち自分の進路につなげようとしている。

単元と評価の計画

1 年間の指導計画

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
単元	「働くことと向き合おう」 (58時間)							「自分の進路と向き合おう」 (12時間)				
	地域理解・社会貢献							自己探究				

2 単元と評価の計画

小単元名	学習過程	時数	学習内容 学習活動	評価規準 (評価方法)	教科との関連
「自分の進路につなげよう」	課題の設定	1 2	○職場体験について振り返り、体験前と体験後の「働くこと」への考えの変化を発表する。 ・映像を見て当時のこと（職場体験）を思い返す ・実習ノートの感想や体験後の記述アンケートを読み返し、クラス内で意見を交流する。 ○ブレインストーミングにより「働くこと」からイメージできることをイメージマップにまとめる。 ○クラスで「1番大切なことは」というテーマで意見をグループ分けし、グループ内で深め合う。	【主-①】 (行動観察) (自己評価表)	
	整理・収集	3	○グループ内でさらに意見を深める ・他のグループが納得できる理由付けを考える ・グループで理由付けの根拠となる情報を集める。	【他-①】 (行動観察) (自己評価表)	⇔技術 必要な情報を適切に収集・整理

		○集めた情報をもとに個人で整理・まとめをする。		する
	4	○集めた情報をもとに個人で整理・まとめをする。 ・個人で意見文をまとめる。	【思－①】 (行動観察) (意見文)	⇔国語 根拠を明確にし て意見を書く
まとめ・ 創造・ 表現	5	○各自の意見文をグループ内で交流し、パネラーを1人選出する。 ・代表者の意見文をグループ内で推敲する。	【他－②】 【思－②】 (行動観察) (自己評価表)	
	6 7	○クラス内でパネルディスカッションを行う。 ・司会者を中心に各グループの代表者(パネラー)がディスカッションをする。 ・他の生徒はパネラーの意見を聞き、感想や意見を交流する。 ・学年でのパネルディスカッションに向け、クラスの代表者を選出する。	【知－①】 【主－②③】 (行動観察) (自己評価表)	⇔国語 話し合って考え を広げる
	8 9	○パネルディスカッションのモデルを聞かせる。 ○代表者の意見をクラスで推敲する。	【思－②】 【他－③】 (行動観察) (発言内容)	
	10 11	○学年でパネルディスカッションを行う。【本時】 ⇒各パネラーの意見を聞き、自分の考えをさらに深めることができたか ・他の生徒はパネリストの意見を聞き、感想や意見を交流する。	【主－③】 (行動観察) (自己評価表)	⇔国語 話し合って考え を広げる
振り返り	12	○単元を通して学んだことを振り返る。 ・パネルディスカッションの評価をもとに振り返りを行い、次年度の進路選択につながるようまとめをする。	【自－①】 (行動観察) (自己評価表)	